

目次

序
目次

序 章 民俗編の目指すもの

第一節 民俗編の目的と視角

1 民俗編の目的	3	
民俗編とは何か	民俗編のねらい	民俗編刊行

行の意義

2 民俗編の視角	5
----------	---

民俗編の構成

オカ・ハマ・マチ・都市

第一節 横須賀というフィールド

1 横須賀の位相	8
----------	---

日本の中の横須賀

横須賀の中の日本

2 横須賀と民俗編	15
-----------	----

各章の概要

未来に向けて 民俗編を読むに

当たつて

コラム 1 タコツボの餌	78
第二節 オカに生きる	59

ツボの特徴

第一章 生きる	
第一節 ハマに生きる	

1 オカと農業	97
98	

1 漁と観天望氣
天気の予測 一年の天気占い 西の風 東

の風

2 漁と海
西の潮 東の潮 漁と潮 海の民俗空間

海底のようす 海の地名 貝の名前

3 漁の技
漁場の判断 漁場と漁法の関わり 漁のリズム 大漁と信仰 ヤマの意味 西のヤマ 東のヤマ

4 漁の戦略
モグリの技 ミヅキの技 イソドリの技 一本釣りの技 タコツボの技 相模湾岸の漁の組み立て 東京湾岸の漁の組み立て

5 漁具にみる技—タコツボを中心として—
素材と形の変遷 タコツボ漁の時期とタコ ヒトツパリ タコツボの手入れ セメント製 タコツボの製作道具と工程 タコツボの孔 タコツボ漁と尋 横須賀タコを支えてきたタコ

6 横須賀タコ
タコツボの特徴

1 漁と観天望氣
天気の予測 一年の天気占い 西の風 東

の風

2 漁と海
西の潮 東の潮 漁と潮 海の民俗空間

海底のようす 海の地名 貝の名前

3 漁の技
漁場の判断 漁場と漁法の関わり 漁のリズム 大漁と信仰 ヤマの意味 西のヤマ 東のヤマ

4 漁の戦略
モグリの技 ミヅキの技 イソドリの技 一本釣りの技 タコツボの技 相模湾岸の漁の組み立て 東京湾岸の漁の組み立て

5 漁具にみる技—タコツボを中心として—
素材と形の変遷 タコツボ漁の時期とタコ ヒトツパリ タコツボの手入れ セメント製 タコツボの製作道具と工程 タコツボの孔 タコツボ漁と尋 横須賀タコを支えてきたタコ

6 横須賀タコ
タコツボの特徴

横須賀市域の農業	横須賀市域の水田	2	ハマの職人	長沢のツボヤキ	タコツボの種類	タコツボ	143
久留和の谷戸の稲作		2	の製造工程	ツボヤキ家業			
半農半漁の暮らし	棚田	3	オカの職人	土木建築の石材	追浜の石屋	石屋の技術と	152
長坂の水田	稻作の農事暦	3	オカの職人	用具	石屋の仕事着	石出し	
津久井の牛込の稲作		4	マチの職人	左官の多い浦賀のマチ	建築工法の変化とその		
專業農家	棚田 稲作の農事暦	4	マチの職人	影響	左官仕事の材料	さまざまな道具	
畑 作		5	マチの職人	壁塗りの工程	壁塗りの技術	土蔵の補修	
オカの地形と土壤	津久井の土壤	5	マチの職人	職人集団と技術伝承	職人の日常		
フズキグワとオオグワ	畑作物	6	コラム2 職人横丁	コラム2 職人横丁			
麦 作	サツマイモ	6					
作り		6					
観光農園		6					
柑橘栽培の適地	観光ミカン園の開設	6					
ン園の台風対策	ミカン園の開設	6					
害虫駆除と撒水	ミカン園の開設	6					
定 定	ミカン園の開設	6					
害虫駆除と撒水	ミカン園の開設	6					
温室ミカンの試み	ミカン園の開設	6					
観光イチゴ園	ミカン園の開設	6					
牧場と酪農	ミカン園の開設	6					
横須賀の牧場草創期	ミカン園の開設	6					
「牧場銀座」	ミカン園の開設	6					
冠は語る 戰争と「牧場銀座」の終焉	ミカン園の開設	6					
第三節 ワザに生きる		6					
1 横須賀の職人		6					
職人の技と道具	ハマとオカの職人	6					
都市の職人	マチと	6					

137 123 117 113 107 101

第二章　暮らし

第一節　ハマとオカにみる暮らしの立て方

1 漁と農と副業—北下浦地区 長沢—

暮らしの環境　集落　ハマとオカのとらえ
方　　ハマの暮らしを支えた仕事「男は漁、女は農」　番屋で働く男衆　水産物の加工と販売
イワシの稼ぎ　イワシの加工と桃の栽培　ハマの農業　オカの暮らしを支えた仕事「農と副

175

169

156

152

143

業、山仕事と出稼ぎ」 谷戸の水田 畑作

山仕事 山仕事の用具 籠作り 籠の種類
と製作技術 繩縄い

2 漁と半農半漁と農—西地区 久留和…………… 188

暮らしの環境 ハマとオカのとらえ方 ハマ
の暮らしを支えた仕事「夫婦協働の漁」 魚屋
出しと漁協出し タコツボ漁 タコツボ漁の
餌 タコツボ漁で出会う「月と太陽」 ワカ

メの加工方法 延縄漁と餌掘り オカの暮ら
しを支えた仕事「半農半漁と農」 農家の気質
漁と農と商—西地区 長井…………… 196

暮らしの環境 ハマとオカのとらえ方 ハマ
カタとネガタ 神社と寺 ハマの暮らしを支
えた仕事「漁に出る男、家を守る女」 ツキン
ボ漁とタコ漁 漁師を支える女たち 漁業の
減少に伴う漁師の身の振り方 オカの暮らしを
支えた仕事「畑作と稻作」 宿の賑わい 漢
師の大買い物 商家の背景 宿の銭湯 宿
の路線バス 宿の火災

4 農と出稼ぎ—西地区 太田和…………… 208
暮らしの環境 町内会と長生会 オカの暮ら
しを支えた仕事「農と出稼ぎ」 上の里の水田
柑橘類の栽培 野菜の行商

第二節 住まい

1 ハマの住まい…………… 214

海との共存 主屋の間取りと使い方 土間の

衰退と浜の小屋…………… 216

2 ハマにおける水と燃料の調達…………… 216
横須賀の上水道 井戸 井戸の管理 井
戸にまつわる思い出 涌水の利用 燃料

シオツキ拾いとホトケサマ
オカの住まい…………… 218

3 オカの住まい…………… 218

屋敷構え 主屋の間取りと使い方
オカの住まいの原風景…………… 225

4 屋敷と裏山 主屋の間取りと使い方 井戸
付属建物…………… 225

5 オカにおける水の調達…………… 230
井戸と水みち 井戸の形状 井戸の管理
水にまつわる苦労話

6 オカにおける燃料の調達と風呂…………… 233
燃料と明かり 風呂

7 オカの相互扶助と共同作業…………… 234
カヤをめぐるつきあい カヤ刈り カヤマル
キと背負い出し

第三節 着物

1 木綿栽培と綿布織り…………… 237

第六節 浦賀ドックをめぐる暮らし	大掃除 井戸替え 風呂焚き	部前駅の開業 谷戸の宅地化 徴用工員宿舎
1 浦賀ドックの繁栄	浦賀ドックの創設 従業員の福利厚生施設	と市営住宅 十三峠の墜落事件と終戦直後の開
従業員教育 職場の安全祈願	墾 谷戸の暮らし 谷戸への来訪者	
2 ドックをめぐる町の暮らし	ドックの流れと	
町の賑わい 喧騒と静寂	内陸部に広がる住宅地と商業地	
立ち飲み屋の繁盛 愛宕山の花見	華やかな進水式	
火大会 祭りにかける情熱	浦賀の花	
3 職工の暮らし	312	306
日々の暮らし 通勤手段 職工の弁当と終戦	318	
後の食糧難 給料日の悲喜こもごも 社宅の		
暮らし 娯楽と親睦		
コラム5 浦賀の床屋		
コラム6 浦賀ドックの閉鎖		
第七節 軍都ヨコスカの暮らしと文化	327	326
1 横須賀製鉄所からはじまる「軍都ヨコスカ」の	329	
賑わい		
マチと都市のとらえ方 「軍都ヨコスカ」の発		
展と下町 職工で賑わう下町 下町と上町を		
つなぐ平坂 歓楽街		
2 北部の谷戸の都市化		
長浦湾沿岸と谷戸の変容 谷戸の景観 軍需		
335	329	312
4 横須賀のパン文化	346	343
蒸餅とパン 横須賀製鐵所とフランスパン		
横須賀のパン文化と製パン業 横須賀製パン業		
の年代記 パンと菓子 クリスマスケーキと		
正月の餅 官納 学校給食パン 横須賀		
のフランスパンの謎 歴史から探る横須賀のフ		
ランスパン プロのパンと家庭のパン 製パ		
ン職人の技術		
5 明治時代の広告にみる洋食文化の広がり	365	
下町に誕生した西洋料理店 西洋料理店の開業		
広告 明治末期の西洋料理店 洋菓子と冷菓		
飲料 牛乳		
6 洋装店にみる戦後横須賀の女性ファッショニ		
女性の日常着の洋装化 洋装店開業までのいき		
さつ オーダーメードの繁盛 オーダーメー		
ドの技術 生地の販売開始に伴う客層の変化		
370	365	343

4 富士登拝	与物	460
登拝行程　観光バスを利用した登拝　御師と宿坊		
5 富士信仰の現状	富士講の衰退　ひとり先達　現今の大活躍	467
第三節 ハマで働く女性たち		
1 漁業の移り変わりと女性たち	百姓漁師とハマの女性たち　磯物採取　ノリ・ワカメ養殖　イワシ巻網会社の賄い仕事	471
2 地域水産物流通にみる女性の役割	イサバとボテ　今も続く水産物行商　おすそわけ　ハマの女たちの組織「漁協女性部」	476
3 遊びと保養の場としての海	コラム9 あこがれのアイドルと三浦海岸へ	483
海の家　釣船業		
第四節 軍都と商店の賑わい		
1 船越の町と賑わい	船越新田から海軍の町へ　商店街と花街　勘定日の賑わいと強制疎開	487
2 新井屋旅館と御用商人		
創業のころ　間取りとしつらえ　さまざまなもの		
3 三笠ビルの誕生	三笠銀座商店街から三笠ビル商店街へ　ら建設まで　新名所となつた三笠ビル	500
4 池の端の弁天市	「池の端」の由来　戦後の商店街と売り出し	503
5 八百屋と魚屋	売り出しから「弁天市」へ　一〇万人の人出	508
第六節 電器店からみた高度経済成長	八百屋の修業　八百屋を育てる　八百屋の技量と客の応対　三代続く魚屋　冠婚葬祭と魚屋　「魚屋らしく」	513
6 電器店からみた高度経済成長	「町の電器屋」誕生　商品と陳列　電器店と招待旅行	519
第七節 「都会」の百貨店	コラム10 浦賀漁港の賑わい	521
1 「都会」横須賀と百貨店	横須賀の発展と百貨店の開業　戦前の店員たちの生活　物が売れた戦後の時代　さんづけの百貨店　変わる三浦半島　利用客からみたさいか屋	521

<p>第四章 祝 う</p> <p>第一節 地域の祝い</p> <p>1 ハマの祭礼・行事 (1)オンベ焼き…………… 呼称・日時・実施場所 子どもとオンベ 道 祖神とオンベ焼き 各地域の現状 長岡のオ ンベ作り</p> <p>2 ハマの祭礼・行事 (2)海の行事…………… 淡島神社の雛流し 船祭と神輿の浜降り 灯 籠流し 浜施餓鬼</p> <p>3 オカの祭礼・行事…………… 武山の初不動 谷戸の講中 榊神輿の巡行 長沢の天照大神の祭礼 荒井の道切り・注連縄 作り</p> <p>4 社寺と小祠…………… 神仏に託す願いと祝い どぶ板通りの延命地蔵 尊 秋谷の関根御滝不動尊 久留和の日月様</p>	<p>テナント店「北辰」 食堂 屋上遊園地 3 商いを支える人々…………… 事務職 顧客係 外商員 職制と仕事内容 従業員の日常と節目</p> <p>コラム11 女中奉公…………… コラム12 サンマタ…………… コラム13 道祖神の奉納旗…………… コラム14 「家の祝い」のとらえ方 県漁撈習俗調査と市 文化財総合調査から 正月の行事 春から夏 の行事 盆の行事 秋から冬の行事 ハマ の年中行事の伝統と特徴</p> <p>5 都市の祭礼…………… 祭りの創造 地域イベント 花火大会 四 大国際式典 日米親善イベント カレーによ るまちおこし よこすか開国祭 ハロウイン の登場</p> <p>コラム12 サンマタ…………… コラム13 道祖神の奉納旗…………… コラム14 「家の祝い」のとらえ方 県漁撈習俗調査と市 文化財総合調査から 正月の行事 春から夏 の行事 盆の行事 秋から冬の行事 ハマ の年中行事の伝統と特徴</p> <p>6 都市の祭礼…………… と新箸の祝い 伊勢町の観音様 大津町諏訪 神社の茅の輪くぐり 長光寺の大根加持 若 松町大鷲神社の酉の市</p>
590	545
564	549
573	564
593	593
604	604
613	614
615	615
624	624
635	635

新から夏の行事／ミソギ・ハライ	先祖との交流／タママツリ	秋から冬の行事／
フユ・コモリ	民俗の変化と失われた民俗	厄年と捨て子 還暦／喜寿／米寿 お百度参り／病気見舞い 医師を戸板で運ぶ ポツク
4 正月と盆		
子安の正月知らず／縁起を担ぐ正月 佐島の墓 施餓鬼 新盆の寺参り 盆のオショロサマ作 り 須輕谷の盆行事 太田和の盆行事 お 十夜	死の儀礼と供養 伝統的な葬式の諸儀礼 遺体処理と儀礼 火 葬の話 タチビ／四十九日	リ往生の願い
5 年中行事の変化変容		
消費が支えた年中行事 變わる行事のゆくえ コラム14 節分の楽しみ	会 横須賀の葬儀事情 墓のこと 三回の コラム15 保育園の年中行事	5 葬祭業者と現代社会 自宅葬から式場へ 日本で最初の冠婚葬祭互助 会 横須賀の葬儀事情 墓のこと 三回の ぼたもち／人は三度見られるということ
第三節 個人の祝い		
1 誕生の祝い 出産と月経 子産石と安産の祈り クセヤミ と帶締め団子 地域で活躍した産婆 三つ目のぼたもち 母乳育児と産後の諸儀札 誕生 にまつわる俗信 結婚の祝い	コラム16 明治女の気風 西浦賀の話者 輦子さんの子ども時代 女学 校のころ 戦時中の結婚式 東京大空襲のこと と 出産 写真館を始める	4 死の儀礼と供養 伝統的な葬式の諸儀礼 遺体処理と儀礼 火 葬の話 タチビ／四十九日
第四節 西浦賀の女性が語る個人の祝い		
1 個人史と通過儀礼 西浦賀の話者 輢子さんの子ども時代 女学 校のころ 戦時中の結婚式 東京大空襲のこと と 出産 写真館を始める	3 愛子さんの語る誕生の祝い 安産信仰のオンメサマ 帯締め団子の伝承 赤子が生まれるとき 三つ目のぼたもち／名付け け お宮参り／食い初め／お誕生／七五三 愛子さんの語る長女の出産と葬式	3 死の儀礼と供養 伝統的な葬式の諸儀礼 遺体処理と儀礼 火 葬の話 タチビ／四十九日
行なった結婚式の事例 新婚旅行と嫁ご披露		
恋愛とアシイレ ネドリの活躍とぼたもち話 「重い」と言うべき嫁の荷物 落ち着きのぼた もちと豆投げ 嫁の引き渡しと祝宴 自宅で 行なった結婚式の事例 新婚旅行と嫁ご披露	4 死の儀礼と供養 伝統的な葬式の諸儀礼 遺体処理と儀礼 火 葬の話 タチビ／四十九日	3 死の儀礼と供養 伝統的な葬式の諸儀礼 遺体処理と儀礼 火 葬の話 タチビ／四十九日
669	663	661
659	656	648
669	685	674
690	684	681
693	677	674

4	育てる 幼児の葬式	
4	齡子さんの語る厄年・長寿の祝い、死の儀礼と供養	696
	厄年と厄落とし 長寿祝いのあれこれ 病気	
	見舞いの民俗 葬式と通夜 各種の死者儀礼	
	葬列と火葬 四十九日とタチビ	
5	財部家の葬儀書類にみる役割と儀礼	699
	昭和二年の香典帳 葬式の係分担と贈答品	
	聞き書きと史料	
	コラム17 落ち着きのばたもち	
1	ハマの怪異と伝承	707
1	ハマの怪異と伝承	707
2	ハマの怪異と伝承	707
2	海で出遭う怪異 怪異の要因と	
2	場所 流れてきたホトケ	
2	オカのよもやま話	
2	話の楽しみ 暮らしの中の神様たち 子安の	
2	今昔を語る 動物にまつわる話 オカハマの	
2	村の伝説	
3	日本武尊伝説	725
3	横須賀の日本武尊伝説 走水神社創建伝説	
3	日本武尊の巡行経路 房総半島へ渡った日本武	
3	子どもの働き	793
4	尊 日本武尊に助力したトクサドン 走水の	
	日本武尊にまつわる地名 弟橘媛をまつた橘	
	神社 日本武尊の兵士をまつった十王堂 弟	
	橘媛の入水伝説 弟橘媛命の記念碑と舵の碑	
	長浦町の弟橘媛伝説	
4	頼朝伝説	750
	横須賀の頼朝伝説 馬堀の蹄の井 文献にみ	
	る蹄の井 文覚畑 頼朝出世占い 頼朝手	
	植えのツツジ	
5	三浦大介伝説	762
	三浦大介百六つ 腹切松 鶴の井の由来	
	三浦介と妖狐退治	
1	日々の遊び	769
1	遊びの中で さまざまな遊びと遊び場 春か	
1	ら夏の遊び 夏のハマ遊び 秋から冬の遊び	
1	駄菓子屋と子ども	
2	行事と子ども	782
2	祝祭の担い手としての子ども オンベと子ども	
2	久留和のオンベン 稲荷講と子ども 花見の	
2	楽しみ 榊神輿と子ども 盆の送り火と精霊	
2	船 十五夜の団子盗み モノビの楽しみ	

家業と手伝い	長男の役割	学童疎開と勤労	あとがき
奉仕	子どもから若い衆へ		執筆分担
コラム 18 老人と子ども			お世話になつた方々
コラム 19 子どものけんか			横須賀市史編さん関係者名簿
第三節 病をめぐる不安と祈り			
1 身近な言い伝え			『新横須賀市史』発刊計画
俗信とまじない	出産と子育て	身体と病	掲載図版一覧
禪はサメ除け	天気占い		引用・参考文献一覧
2 祈願とご利益			索引
瘡守稻荷	子育て地蔵	いぼ地蔵	(1)
の大銀杏	虫歯に効く位牌	三命地蔵	(27)
病に効く両面地蔵	東光寺のおびんづるさん	眼	(36)
能満寺の薬師			
3 痘魔退散の行事			
円乗院のへちま加持	荒井の道切り	為朝神	
社の虎踊	八雲神社の猩々坊		
コラム 20 茶店から見た瘡守参詣			
850	835	821	816
811	805	799	798
	797		